

## 平成 25 年度 卒業論文研究計画書

### 学生が想像していた大学と実際の大学の違い

多摩大学経営情報学部経営情報学科 4 年

酒井 麻衣子ゼミナール

学籍番号：21011058

氏名：及川 直人

#### 1, 背景と目的

現在、日本の大学・短大への進学率は 53, 6%と高く、2 人に 1 人は進学している。そして男性・女性ともに 1980 年代中盤から増加している。しかし私立大学生の約 8 人に 1 人は中退してしまっているという現状があり大きな問題となっている。

大学を退学してしまう理由として大きく 3 パターンに分類することができる。

#### 1、学生が想像していた大学のイメージが実際と違う

#### 2、学生が抱える家庭の事情や人間関係

#### 3、学生が抱える自分の将来やキャリアへの不安

2, 3 は個人の環境、心の変化の問題であり解決するのは難しいと考えられるので 1 の学生が想像していた大学のイメージが実際と違うと言う点に着目していく。

学生が想像していた大学のイメージを限りなく減らすことにより退学率を下げられるのではないかと考える。

#### 2, 研究方法

現役大学生に対し留め置き法によるアンケート調査を実施

入学する前の想像と入学してみてからでどのような点で違いがあったかを詳しく調査し、アンケートの結果を集計し分析を行い結果から提案を行う。

#### 3, 調査概要

- ・調査対象:現役大学生
- ・調査方法:留め置き法による質問紙調査を予定
- ・調査内容:想像していた大学と違ったかどうか、違った点、なぜ勘違いしてしまったか、今通っている大学は第何志望であるかなど

#### 4, 今後のスケジュール

8月：先行研究のまとめ／調査票の作成

9月：プレ調査実施／調査票の修正

10月：本調査実施／調査結果の集計・分析

11月：調査結果のまとめ／仮説の検証・考察／結論・今後の課題

12月：清書／論文完成

#### 5, 参考文献

「学生の出席・欠席に関する意識調査」

URL: [http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/edunet/archive\\_pdf/03.p80.ino.pdf](http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/edunet/archive_pdf/03.p80.ino.pdf)

(最終閲覧日 2013/07/10)

「第2回大学生の学習・生活実態調査」

URL: [http://benesse.jp/berd/center/open/report/daigaku\\_jittai/2012/hon/index.html](http://benesse.jp/berd/center/open/report/daigaku_jittai/2012/hon/index.html)

(最終閲覧日 2013/07/10)

「大学生に対する生活者意識調査」

URL: <http://www.hakuhodo.co.jp/pdf/2010/20101221.pdf>

(最終閲覧日 2013/07/10)